

# 平成28年度全国学力・学習状況調査結果について

南相馬市立原町第二中学校

1 実施日 平成28年 4月19日(火)

2 調査対象 第3学年生徒 79名

## 3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語A、国語B 数学A、数学B)

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用(知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力)」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

## 4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A(主として知識に関する問題)は、おおむね全国平均と同程度でした。また、国語B(主として活用に関する問題)は、全国平均を下回りました。主に「書くこと」の領域に課題が見られたので、重点的に力を入れていきます。

数学A(主として知識に関する問題)、数学B(主として活用に関する問題)ともに、全国平均を下回りました。主に「図形」の領域に課題が見られたので、重点的に力を入れていきます。

(2) 生徒質問紙調査

### 成果が見られた項目

- 家で、学校の授業の復習をしていますか。
- 「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか。

### 課題が見られた項目

- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 1、2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。

## 5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では活用力に関する問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・お互いの考えを共有する時間を確保し、他者の意見を自分の意見と比較・検討する活動を行い、生徒相互に啓発するような授業を設定すること。
- ・書く、話す活動の際に、根拠を明確にする時間を設定するとともに、既習事項を振り返る時間を設け、基礎・基本の定着を図る学習活動を実践すること。

## 6 保護者・地域の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

### ○家庭学習について

- ・家庭で、子どもが落ち着いて学習できる場と時間を確保してください。

### ○地域行事等への参加

- ・ゲームやテレビ、スマホなどの時間を少なくし、家族のふれあいや会話を大切にしてください。
- ・地域行事への参加などから地域や郷土のよさや人々のつながりの大切さを学ぶ機会を設けてください。